



国際森林年の文化の日に 森林と木の「文化」について語る 公開シンポジウム

今年は、国連が定めた国際森林年 (the International Year of Forests) です。国際森林年は、世界中の森林の持続可能な経営と保全の重要性に対する認識を高めることを目的としています。

そこで、森林に人が関わることで生まれた「文化」、人が木材を利用することで生まれた「文化」等、森林や木に関する「文化」という共通のテーマで講演をします。

文化の日と一緒に考えてみませんか。

平成 23 年 **11 月 3 日** (木) 文化の日

13:30 ~ 16:30 (受付開始 13:00)

京都府立大学 第3講義室 地下鉄烏丸線「北山駅」下車, 正門まで南へ約 600m

「森林が生んだ文化—日本人の思考と行動—」

只木 良也 (名古屋大学名誉教授)

「人と森との関係—日欧の比較から—」

岩井 吉彌 (木の文化を具体化する推進委員会委員長)

「モデルフォレスト運動に見る森と人との関係」

小澤 普照 (京都府立大学客員教授, 元林野庁長官)

「自然災害と日本人の自然観」

鎌田 東二 (京都大学こころの未来研究センター教授)

「日本列島の自然がもたらす恵みと災難—地球科学の視点から—」

原田 憲一 (京都造形芸術大学教授)

参加方法: 11月1日(火)までに, E-mailまたはFAXで, 氏名, メールアドレスまたはFAX番号をご記入の上, 京都伝統文化の森推進協議会事務局までお申し込みください。申込受付後に「参加番号」をお知らせします(定員200名, 先着順)。

参加費: 無料

参加者には
北山杉の記念品
をプレゼント!!

京都伝統文化の森推進協議会事務局 (京都市役所林業振興課内)

E-mail: uketsukejimu@kyoto-dentoubunkanomori.jp

Tel: 075-222-3346, FAX: 075-221-1253

主催: 京都府立大学, 京都伝統文化の森推進協議会, 京都市

後援: 京都大学こころの未来研究センター, 林野庁京都大阪森林管理事務所